



2025ねん 5がつごう (no. 271) **やすとしよかん**

ほんかん	10:00~18:00 (火ようび~日ようび)	でんわ 077-586-0218 ファックス 077-587-5976
ちゅうずぶんかん	10:00~17:15 (火ようび~日ようび)	でんわ 077-589-3382
ホームページ	https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/	



こどもむけイベントのおしらせ

★おはなしの森

まいしゅうにちようび 毎週日曜日 10時30分~

ばしょ 場所：おはなしコーナー

えほん 絵本やかみしばいをよみます(3歳~)

★ちっちなおはなしの森

がつ にち もくようび 5月8日(木) 11時~

ばしょ 場所：おはなしコーナー

あか 赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

★ちっちなおはなしの森 in 中主

がつ にち もくようび 5月22日(木) 11時~

ばしょ ちゅうずぶんかん 場所：中主分館

あか 赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

5月のとしよかんカレンダー

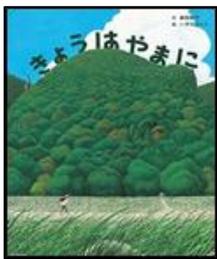
にち	げつ	か	すい	もく	きん	ど
日	月	火	水	木	金	土
4/27	28	29	30	1 館内整理日	2	3
4	5	6	7	8 ちっちなおはなしの森	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 ちっちなおはなしの森 in 中主	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※の日はとしよかんはお休みです

※6月1日(日)は「やすまる広場」があります。おはなし会やたのしいイベントがいっぱい。みんなできてね!

『きょうはやまに』E/キ

しばたさとこぶん 柴田聡子/文 ハダタカヒト/絵 (講談社)



やま 山のぼりをする女の子、「10かぞえるまでにかーえろっ」数をかぞえはじめますが…はたしてぶじに山からおりてもらえるでしょうか。(山がなんだか三上山に似ています!)

『サメのイエニー』リーサ・ルンドマルク/作

よこのなな/訳 (岩波書店) K949/ル



2年生のイエニーは大声をだすのも手をあげるのもきらい。サメのように静かに本をよんでいたのにみんなわかってくれません。あるとき、水族館のサメになやみを相談します。

あたらしくはいったほん

『もしも明日、ぼくの足がなくなったら』

ふなざきいずみ さく 舟崎泉美/作 (Gakken) K369



じぶん 自分の足がなくなる…それはだれにでもおこるかもしれないこと。足を失い義足や車いすを使うようになった5人に取材しどうやって現実を受け入れていったのかを描いた本。

『ホタルの光をつなぐもの』K486 (福音館書店)

ふくおかしんいちぶん いがらしだいすけ 文 福岡伸一/文 五十嵐 五十嵐 大介/絵



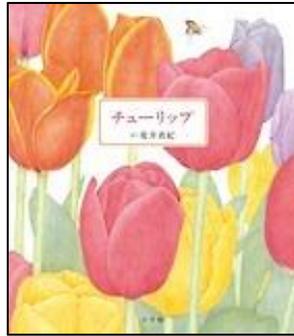
ホタルがうまれたのは1億年前。とほうもない長い時間をこえてホタルは命をつないできている。ホタルの光は自然の中に大きな流れがあり、いきものがつながりあっている証です。

★ほかにもあるよ! 「あたらしくはいったほん」のたなをみてみてね。よやくもできます。

『チューリップ』

荒井真紀/さく (小学館) K479

あか、きいろ、むらさき、はるにきれいにさくチューリップ。チューリップはたねではなく、きゆうこんでそだてるんだ。あきにうえたきゆうこんが、はなをさかせるまで、つちのなかではどうなっているのかな？



『チイの花たば』

森絵都/作 たかおゆうこ/絵 (岩崎書店) K913/E11

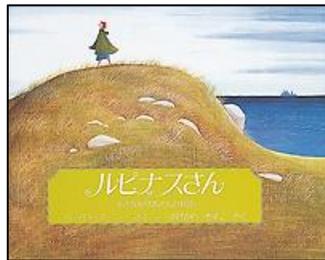
チイのおばあちゃんは、お花屋さん。お客さんから話をきいて、まほうのようにぴったりの花たばをつくりまします。大きくなったら、おばあちゃんみたいになりたいと思っていたチイは、ある日、ふしぎな花畑にいるゆめをみます。



『ルピナスさん 小さなおばあさんのお話』

バーバラ・クーニー/さく かがわやすこ/やく (ほるぷ出版) E/ル

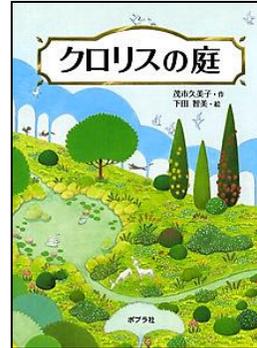
子どものころにおじいさんと「世の中を、もっとうつくしくするためになにかする」とやくそくした女の子。彼女が人生のさいごに「ルピナスさん」とよばれるようになったそのわけは…？



『クロリスの庭』

茂市久美子/作 下田智美/絵 (ポプラ社) K913/E4

「クロリスの庭」という小さな花屋ではたらくことになった西野風一さん。お店には、毎朝どこかからみずみずしい花がとどけられます。そして、ふしぎなことに、その花を必要とするお客さんが、かならずやってくるのです。



『咲かせよう！世界のフェスティバル』

結来月ひろは/作 miii/絵 華道家元池坊/監修 (講談社) K793

入りたいクラブがなくて悩んでいた楓子は、一学年上の桜川くんに華道クラブにさそわれて、いけばなに興味をもつようになります。★物語をとおして日本文化を学べる「おはなし日本文化」シリーズ。



『きせきのお花畑』

藤原幸一/著 (アリス館) E/サ

雨が降らない砂漠に花畑！？年に一度、「カマンチャカ」とよばれる霧がアタカマ砂漠にやってきて、砂の中の植物の種を自覚めさせます。一週間できえてしまう奇跡の花畑の美しさを見てみてください。



『楽しい草つみ花つみクッキング①』

草と花のカラフルおやつ 農文協/編 (農山漁村文化協会) K596

道ばたに生えている草花や、庭にさいている花を使って、おやつをつくってみませんか？野原のクッキーやバラのシロップなど、身近な自然を生かしたクッキングを紹介します。

★シリーズ3巻まであります。



『おかあさんおめでとう』

神沢利子/作 井上洋介/絵 (ポプラ社) K913/カ

くまの子ウーフは、おかあさんのたんじょう日に、プレゼントをさがしにでかけた。おかあさんのすきなものをあげかったのに、うまくいかず、かわりに花をつんで…。★「くまの子ウーフのおはなし」は、ほかにもあるよ。





はな

お花をどうぞ

